

◆◆◆ 吉山 盛次郎 議員 ◆◆◆



公共施設及び事務委託について

質 指定管理制度、事務事業の委託が予期した効果が上げられたのか。

答 総務課長 當山欽也

村が直接的に管理の費用を下回る金額で管理委託しており管理費の増額はありませぬ。事務の外部委託しており民間の専門的な知識の活用を取り入れ基本計画の策定作業を進めています。

答 社会教育課長 金城徳夫

平成20年度から赤間運動場を中心に体育施設の指定管理を実施。指定管理制度を活用することで3千226万円の維持管理で約284万円の経費節減ができました。収

入増に伴い32万円減額で3千194万円で指定管理を読谷協同産業が請け負っています。多目的運動場の完成に伴い委託料を約784万円増額3千978万円です。

諮問機関(審議会・調査会)などについて

質 審議会の委員の構成について村民総参加方式の幅の広い階層から人選することはできないか。

答 村長 長浜善巳

行政には地域特性を生かした施策を展開し村民と一緒に村づくりに取り組んでいく行政運営が求められている。多様な担い手が協働しながら村民参加型の村づくりは本来あるべき姿であり望ましい形だと私も考えています。

答 総務課長 當山欽也

委員構成の中に公募型の委員を含めていける機関があるか検討したい。

質 審議会の運用に関して夜、日曜とかそういう形でなければ参加できる人は限られる。

答 総務課長 當山欽也

開催期間は夜間も検討していければと思っています。夜間にやっ

ている機関もありません。

行政改革について

質 かかる施策を今まで継続実施されています。現在の状況について聞きます。

答 総務課長 當山欽也

今年度に平成27年から38年にかけて中期財政計画を作成する予定にしています。行政改革も集中改革プランを適宜見直しを行いながら継続していく。村の単独補助金も予算編成方針等において、原則5%減額とかにしておりますけれど、ヒアリング段階で削減等を進めてきております。10年間に補助金を平均1千560万円削減効果がございました。

質 集中改革プラン、人事制度の基本方向で臨時職員をふやすことによつて十分たるサービス、正職員に対する負担がないか。

答 総務課長 當山欽也

集中改革プラン等により9名ほど職員数が減っている。臨時職だけでは大変ですので嘱託職員も配置しております。職員の負担は全然ないと言いませんけれども

◆◆◆ 外間 勝嘉 議員 ◆◆◆



恩納村内土地改良区の解散について問う

質 現在、村内で解散、清算、結了総会が終わっていない地区があるか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

清算、結了総会までまだ至っていない土地改良区が現在6地区ございます。

質 野原地区、前兼久地区、赤瀬、仲泊、伊場、安富祖地区が清算総会、結了総会が終わっていない、役場の今までの指導状況は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

県からの情報をもとに理事長、区に対して総会手続が図られるように指導及び情報を提供している。

質 役場からの人的支援、予算的な支援ができないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

直接的な費用は厳しい。清算金

が土地改良区内で発生します。土地改良区のほうで清算していただく。村としても、6地区が全て終わるよう取り組んでいかないといけない。人材の派遣、助成ができるか今後検討したい。

恩納南バイパスについて

質 国道事務所と残土搬入の調整はできているか。

答 企画課長 山城雅人

残土搬入場所の許認可、埋蔵文化財、貴重植物等の確認など調整している。

質 工事はあと何年、残土があと何立米あるのか。

答 企画課長 山城雅人

合計約30万立米。来年度から開始して3カ年程度を予定している。

質 30万立米約5万台が今から出る。場所をお探しになっているか。

答 企画課長 山城雅人

現在北部国道事務所から確認しています。全て本村で処理していただくということを申し上げている。本村内で受け入れていきたくない。

質 喜瀬武原に山があり、ブロイラー跡地です。建物において法的な規制があると理解しますので、

農業振興を問う

質 菊の電照栽培、LED電気の助成について、政府が11月26日に2020年以降、全ての照明の供給をLEDにすると発表した。村の菊栽培の面積が約10万坪3万3千33球使われている状態であり、LEDに切り替えると1億ぐらいのお金がかかる。リース料に対して、村として期間を決めて助成を検討できないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

沖縄県で一括交付金事業を使うて実証実験をしています。私のほうで即答はできませんけれども、できるだけ財政と相談し助成ができるか検討させていただきます。

質 電撃殺虫機の導入補助について。光の波長が虫を誘因する効果があり、菊を中心に野菜や家庭菜園にも効果を示し、菊の生産拡大とともに増設する必要が出てきました。農業振興の観点から導入に向け助成ができないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

誘蛾灯を村から助成するに当たっては誘蛾灯設置後の維持管理費や、機械等の更新管理体制が

ど、軽くなっていると思つてます。

質 NPOが活動することによつて行政の負担軽減になると思つていう方向性は考えていますか。

答 総務課長 當山欽也

地域活力も利用する面からもNPOに委託できるような組織が立上げできるような支援をしていきたい。

質 公の施設管理において指定管理制度を原則活用しようと思つているのか。

答 村長 長浜善巳

今後とも指定管理においては、積極的に行つていこうと思つております。

村木、村花の普及について

質 村花について公共施設で植栽すべきだと考えていますが所見を伺います。

答 総務課長 當山欽也

植栽の場所、後の管理を十分検討したい。

しつかりしている地区については助成を検討したい。

優良雄ヤギの導入について

質 優良雄ヤギの導入について来期に向けて恩納村も可能か。

答 農林水産課長 佐渡山安正

恩納村ヒージャー生産組合の今後の生産計画と、ある程度の実績を考慮した上で検討したい。

質 地方分権、地方創生と叫ばれている現在恩納村独自のヤギ登録制は考えていないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

恩納村独自の登録制度については考えていない。

給食費無料化を問う

質 給食費の無料化は。

答 学校教育課長 石川司

完全無料化にするには約4千1百万円予算が必要。

質 今後の無料化、助成の可能性があるか。

答 学校教育課長 石川司

多子世帯についての給食費の軽減、もしくは無料化においては、財政部局と協議調整を行い、前向きに検討をしていければと思つております。